

Ryugasaki

193

R2.4.15

ソメイヨシノの植樹から 20 年
今年も子どもたちの笑顔を見守ります



令和2年 第1回 定例会

議

決

結

果

※賛否が分かれた議案等（ 部分）に対する議員の態度については、[次ページ](#)に掲載しています

議案番号	件名	議決結果
第1号	町の区域の設定について	全員賛成で可決
第2号	龍ヶ崎市特定健康診査等実施条例の特例に関する条例について	全員賛成で可決
第3号	龍ヶ崎市部等設置条例等の一部を改正する条例について	全員賛成で可決
第4号	地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例について	全員賛成で可決
第5号	龍ヶ崎市ふるさとふれあい公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成で可決
第6号	龍ヶ崎市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成で可決
第7号	龍ヶ崎市印鑑条例の一部を改正する条例について	全員賛成で可決
第8号	龍ヶ崎市基金設置条例の一部を改正する条例について	全員賛成で可決
第9号	龍ヶ崎市東日本大震災復興基金条例を廃止する条例について	全員賛成で可決
第10号	龍ヶ崎市自転車等駐車場の設置及び管理に関する条例及び龍ヶ崎市駐車場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成で可決
第11号	龍ヶ崎市自転車等駐車場に係る指定管理者の指定に関する議決事件の変更について	全員賛成で可決
第12号	利根町の公の施設を本市住民の使用に供させることに関する議決事件の変更について	全員賛成で可決
第13号	令和元年度龍ヶ崎市一般会計補正予算（第7号）	賛成多数で可決
第14号	令和元年度龍ヶ崎市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	全員賛成で可決
第15号	令和元年度龍ヶ崎市公共下水道事業特別会計補正予算（第4号）	全員賛成で可決
第16号	令和元年度龍ヶ崎市介護保険事業特別会計補正予算（第4号）	全員賛成で可決
第17号	令和元年度龍ヶ崎市工業団地拡張事業特別会計補正予算（第3号）	賛成多数で可決
第18号	令和2年度龍ヶ崎市一般会計予算	賛成多数で可決
第19号	令和2年度龍ヶ崎市国民健康保険事業特別会計予算	賛成多数で可決
第20号	令和2年度龍ヶ崎市介護保険事業特別会計予算	全員賛成で可決
第21号	令和2年度龍ヶ崎市障がい児支援サービス事業特別会計予算	全員賛成で可決
第22号	令和2年度龍ヶ崎市後期高齢者医療事業特別会計予算	賛成多数で可決
第23号	令和2年度龍ヶ崎市介護サービス事業特別会計予算	全員賛成で可決
第24号	令和2年度龍ヶ崎市工業団地拡張事業特別会計予算	賛成多数で可決
第25号	令和2年度龍ヶ崎市下水道事業会計予算	賛成多数で可決

議案と質疑

審議された主な議案や、本会議で行われた議案に対する質疑の一部について掲載します。

各議案を所管する委員会においても、議案等の審査を行っており、審査内容の一部を11ページに掲載しています。

◆議案第1号

町の区域の設定について

つくばの里工業団地拡張事業に伴い、新たに町の区域を設定しようとするものです。

◆議案第2号

龍ヶ崎市特定健康診査等実施条例の特例に関する条例について

健診の受診を促進し、がんの早期発見や正しい健康意識の普及を目的として、令和2年度において特定の年齢に達する方に対して、がん検診等に係る費用を無料とするため、本条例を制定するものです。



▲対象者は健診等を無料で受診できます

◆議案第5号

龍ヶ崎市ふるさとふれあい公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について

「ふるさとふれあい公園」内の施設として、「バーベキューエリア」を追加するため、改正を行うものです。



▲ふるさとふれあい公園にバーベキューエリアを設定

◆議案第6号

龍ヶ崎市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例について

「災害弔慰金の支給等に関する法律」及び同法施行令の改正に伴うもので、災害援護資金に関し、これまで政令で定められていた支払猶予について法律上に明確化されたことなどにより、本条例において引用する法令の条項とともに、所要の改正を行うものです。

◎質疑

金剛寺議員 条例改正の主な内容について、伺います。

福祉部長 当市において貸付け

を行った災害援護資金の免除の理由について、これまで死亡または重度障がいの場合が規定されていましたが、これらに加えて、新たに破産手続開始の決定または再生手続の開始の決定を受けたときについても、市が償還未済額の全部または一部の償還を免除することができるとしたものです。

◆議案第13号

令和元年度龍ヶ崎市一般会計補正予算(第7号)について

既定の歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ、6億713万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ、265億3951万1000円とするものです。

◎質疑

伊藤議員 未就学児交通安全施設工事について、工事理由と、工事内容を伺います。

都市整備部長 昨年6月に、国より示された「未就学児等及び高齢者運転者の交通安全緊急対策」を受け、市内の幼稚園、保育所並びに認定こども園など、29カ所の施設に対し、施設周辺における道路の利用状況や要望等の収集を行い、9月17日から19日にかけて竜ヶ崎警察署、施設の交通安全管理者及び道路管

理者とともに、現地合同点検を実施しております。

この点検結果により、道路管理者が行うものとして、歩行者を保護するためのガードパイプや車止めポールを設置、運転者への注意喚起としての路面標示の設置などを、施設周辺の道路や交差点の11カ所において行うこととしたものです。



▲未就学児の交通安全のためガードパイプなどを設置

◆議案第18号と議案第25号

令和2年度龍ヶ崎市一般会計予算及び特別会計予算並びに下水道事業会計予算について

令和2年度の予算総額は、一般会計と特別会計を合わせて、402億9250万円(14億8910万円、3.6%減)、うち、一般会計は、256億1000万円(5億6千万円、2.2%増)、特別会計合計は、146億8250万円(20億4910万円、12.2%減)とし、新設の下水道事業会計は、令和2年度の支出予定額を、38億2973万9000円とするものです。

市政を問う

一般質問

一般質問とは

議員が、市の行政全般にわたり、執行状況や将来の方針などを質問したり、政策提言を行うもので、定例会のみ行われます。質問時間は、答弁時間を含め、議員1名につき90分以内で、時間内であれば何回でも質問できます。



「龍ヶ崎市の今後について」

山宮 留美子 議員

議員 「道の駅」整備の「仕切り直し」の理由と今後の牛久沼「感幸地」構想の具体的な内容をお示しく下さい。

市長 「道の駅」については、様々な課題をクリアしていくことが一朝一夕にはいかないことが明らかになったことで、もう一度原点に戻って仕切り直し、牛久沼「感幸地」構想を一つ一つ形にしていく為、牛久沼トレイルなどの構想も含めて近隣の首長会議で連携を深めていきたい。

議員 「駅前ロータリー整備」についての進捗状況をお聞かせください。
市長 駅前整備については、スケジューリング感を持って今後進めていきます。令和2年度には公共交通事業者との調整や、市民への周知、財源確保に係る県との協議予定、令和3年度からロー

タリー内の面的な工事着手、老朽化しているトイレ及び誘導看板等も令和4年度に実施する計画です。最終目標としては令和7年3月の工事完了を目指します。

議員 「駅名だけが変わっても」という声をよく聞きます。「市が良くなった」という実感が大切です。宜しくお願いいたします。



▲駅名が変わっただけでなく相乗効果を生む取り組みを

- 掲載以外の質問項目**
- ◆子宮頸がん予防ワクチンについて
 - ◆引きこもり支援制度について

「コミュニティバスの

久米原 孝子 議員

高齢者へのサービス向上について

議員 今回の編成でフリー降車が増設されましたが、設定する基準をお伺いします。

市民生活部長 交通量が少なく車両が安全に停車し、利用者が安全に降車することが可能な道路区間を竜ヶ崎警察署と協議をして決めています。

議員 利用をしたいが、バス停が遠いので近くにあると利用できるとの声をお聞きます。フリー降車の設定基準で安全性が認識できているのであれば、フリー降車区間で乗車もフリーにしてはいいかがでしょうか。

市民生活部長 コミュニティバスの運行における安全性の確保が前提になります。高齢者の負担軽減やコミュニティバスの利用促進も含め、フリー降車区間の設定について運行事業者や竜ヶ崎警察署と協議検討してま



▲高齢者が利用しやすいコミュニティバスに

- 掲載以外の質問項目**
- ◆呼吸器障がいのある方への支援について
 - ◆ハートプラスマークの取り組みについて
 - ◆障がいのある児童、生徒への教育環境の充実に

買い物弱者支援

移動スーパーについて

大野みどり議員

議員 高齢者を中心に、日常の買い物に困難な買い物弱者に対して、本市の取り組みを伺います。

産業経済部長 支援策の一環として、乗合タクシーやコミュニティバス、又、宅配サービスができる個人店事業所を、市広報紙等に掲載しています。

議員 買い物弱者支援として、県内各地で、民間事業所と提携を組み、軽トラックに一人前のお刺身から日用品まで、400品目の中から手に取って選び購入できる移動スーパーが実施されています。この取り組みの必要性をどのように認識されているのかお聞かせください。

福祉部長 買い物の楽しさも同時にお届けでき、外出機会の少ない高齢者にとっては、外出のきつ



▲買い物弱者支援のために移動スーパーを

掲載以外の質問項目
◆令和4年度の成人式について

ふるさと納税の

増収を図る方策について

札幌章俊議員

議員 ふるさと納税の税収を安定的に増加させるために、どのように取り組んでいますか。

産業経済部長 市内の事業者が生産する商品の掘り起こしを行っていただきます。例えば、ドイツ菓子や職人が作るへら竿のセット、ピアノ専用シユーズなどを新たに登録しています。更に、先進自治体の調査研究を進めており、複数のポータル

議員 看護師育成に特化した支援をすべきだと考えます。

看護師育成について

福祉部長 人々の療養の場が多様化し、病院以外でも在宅医療や介護保険サービスと様々な場面で介護の必要性が拡大しています。市独自の新たな看護師養成資格取得の補助金の創設について

議員 ふるさと納税の税収を高め、2億円以上の納税を目指しています。

議員 ふるさと納税の増収を図るには、優秀なバイヤーの育成が必要だと考えます。

産業経済部長 ふるさと納税ポータルサイトの担当者が見え、その専門的な知見を活用し、ふるさと納税の充実と職員の能力向上に努めてまいります。

「道の駅」は仕切り直しでなく

中止を求める

伊藤悦子議員

議員 工事中断から1年、建設費は、

市長公室長 護岸工事の修正の増加分など、本年1月時点で21億円程度です。

議員 事業の建設費の上昇、消費税アップで消費の低迷、建設費は直接市民生活に使ったの音が大きいと、中止を求めてきました。

議員 市長の言う仕切り直しとは、「開業はしない」ことですか。

市長 「道の駅」は、賑わいを創出するための拠点

新型コロナウイルスの対応について

議員 市民や医療機関が混乱なく適切な対応ができるために国や県からの正確な情報提供、体調不良時に気軽に相談できる体制はいかがか。

健康づくり推進部長 国、県からの情報は、市公式ホームページの更新、メール配信で情報提供しています。

金剛寺 博議員

介護予防・生活支援総合事業の 利用者拡大を求める

議員 要支援1・2の人 健康づくり推進部長 関の訪問、通所を介護保険から外し総合事業となり3年が経ちますが、利用者は横ばいです。利用者拡大の施策を求めます。

受動喫煙防止のため、龍ヶ崎市駅東口、 文化会館喫煙所の改善を求める

議員 4月から健康増進法の全面施行に伴い、受動喫煙防止のため龍ヶ崎市駅東口、文化会館喫煙所の改善を求めます。



▲受動喫煙防止のための改善策を

佐貫排水路の安全柵の補修を求める

議員 佐貫都市下水道1号、その他2力所で安全柵の金網が破れて危険です。補修を求めます。

油原信義議員

少子化対策は結婚数を増やすこと！

議員 平成27年の国勢調査では、男性では、本市の25歳から29歳の未婚率は71%、30歳から34歳が50%、35歳から39歳が37%という状況。女性では、25歳から29歳が62%、30歳から34歳が36%、35歳から39歳が22%という状況です。出生動向基本調査（独自調査）によると、結婚に対する意識は、「いずれ結婚するつもり」と答えた18歳から34歳までの未婚者の割合は、男性が85%、女性は89%となっております。又、未婚者25歳から34歳に独身でいる理由を尋ねると、男女とも「適当な相手に巡り合わない」、男性が45%、女性は51%が最も多く、「まだ必要性を感じない」、「結婚資金が足りない」、「自由さや気楽さを失いたくない」となっています。完結出生数、要するに夫婦の最終的な平均子ども数は、半数を

加藤 勉議員

職員による公共交通の利用について

議員 昨年9月にコミュニティバスの全面見直しが行われましたが、この見直しに併せて民間路線バス運賃の昼間割引を終日割引へと転換できなかったことが残念でなりません。引き続きの検討を要望しますが、現在、通勤手段として公共交通を利用している職員は何か名で、その内コミュニティバスを利用している職員は何名ですか。

総務部長 令和2年2月末現在で正職員436名のうち公共交通利用者が10名で、その内、コミュニティバス利用者は3名です。

議員 コミュニティバスを通勤手段とすることが可能な職員は何名ですか。

市民生活部長 コミュニティバスを利用できる圏域をバス停留所からおよそ300メートル程度とし、午前8時30分の就業開始時間に間に合う状況の下に推測しますと、通勤利用が可能な職員は約100名、全体の2割程度です。

議員 職員の公共交通利用を促す取組として、これまでどのようなことを実施してきたのか。

市民生活部長 公共交通に関する基調講演のほか、コミュニティバスの利用促進の取組では、全職員を対象としたアンケート調査を実施し、更には再編されたコミュニティバスの運行ルート・ダイヤに加え、新たな運賃割引制度等の周知により、通勤での積極的な利用を呼び掛けています。また、職員互助会と職員部課長の協力により、回数券を購入する職員に対する補助事業（一冊につき500円）を実施し、2月末現在で74名の職員が利用しています。

石引礼穂 議員

経営発達支援計画について 〜地元事業者の活性化に向けて〜

議員 人口減少・財源不足の中で、私は期待できることの一つとして、市内の事業者の活性化、つまり「稼いで納税してくれる事業者を増やしていくこと」と考えています。令和元年度の小規模事業者支援法改正の大きなポイントとして、これまで、経営発達支援計画は商工会が単独で作成する仕組みでしたが、今回の改正の施行後は、市町村と共同で計画を作成し、申請することになっていきます。経営発達支援計画の現状と今後の対応について、お伺いします。

産業経済部長 経営発達支援計画については、商工会が小規模事業者の支援に関する法律に基づき、小規模事業者の経営戦略に踏み込んだ支援を実施することを定めたものです。本市では、龍ヶ崎市商工会が、平成31年

3月に経済産業大臣の認定を受けており、次期計画を策定する際は、龍ヶ崎市商工会と連携し、共同で作成してまいりたいと考えております。

議員 改正内容をみまると、かなりのことを要求されています。つまり、これくらいきちんとした計画を立てない限り、国は支援しないよと明言していることなのだと思いますし、国も真剣に事業者を継続して強くしていきたい！という気持ちのあらわれでもあると思います。地元の事業者を強くしていくために、経営発達支援計画に基づく計画策定、そして支援に向け、龍ヶ崎市商工会の体制強化も含め、よろしくお願いいたします。

掲載以外の質問項目
◆龍ヶ崎市のポテンシャルを活かす取り組みについて

石嶋照幸 議員

本市における部活動と クラブチームについて

議員 現在の本市の中学校の部活動加入率とクラブチームへの加入率を教えてください。

教育部長 1982人の生徒が在籍しており、部活動への加入率は約72%、地域クラブへの加入率は約9%です。中学校に希望する部活動がないことを理由に、地域クラブへ加入している割合は約5%です。

議員 今後の中学校の部活動の方針について教えてください。

教育部長 学校全体の教育活動として、適切な運動部活動の運営が図られるよう本市としても支援をしていきます。生徒数の減少により一つの中学校でチーム編成ができず、他校と合同で練習をしたり、大会に参加したりしているケースも増えています。希望を少しでもかなえられるよう状況に応じた支援をしていきます。

後藤光秀 議員

新型コロナウイルスについて

議員 新型コロナウイルスの対策について、当市の現状を伺います。これまでに市内では感染者及び濃厚接触歴など報告等の確認はあるか。

健康づくり推進部長 本庁舎及び各公共施設の入口に手指消毒用アルコールを設置、2月からは情報共有会議を週一回の頻度で行っています。情報発信については、保健所での相談や帰国者・接触者相談センター、電話相談窓口を市ホームページに掲載しています。3月5日現在、当市における新型コロナウイルス感染症及び濃厚接触者の確認はありません。

住民参加型メディア発信について

議員 デジタルサイネージとSNSを組み合わせた新しい地域サービスがあります。例えば、大型ビジョンに市内の企業や飲食店、流経大、小・中学校や児童の活動等、市内情報が放映される。さらにその内容を市民や学生が企画・制作し、動画ラジオ配信等も連携できる。このような

住民参加型のデジタルサイネージとSNSを連携した新しい地域メディア発信の活用を提案します。市長公室長、市民と協働で行うことは時代の流れとして主流となっており、導入の可能性、設置場所や運営方法、先進事例を参考に調査研究します。

山村 尚議員

教育現場でのICTについて

議員 学校教育現場にICT機器が導入され、さらに、文部科学省から新たなICT環境の整備としてGIGAスクール構想が発表されました。市内中学校のICT環境の現状課題について伺います。

教育部長 電子黒板、タブレットを自由に使うために必要なアクセスポイントが不足しており、複数教室での同時の利用の際に一部制限がおきています。当該構想の関連補助金を

議員 防災の手引き、高齢者、障がい者避難支援プランに災害時の問合せ先を記載していますが、わかりづらい表記となっております。電話以外の情報収集ができない状況を前提として問合せ先等の一覧を1枚もの印刷物（保存版）で個別配布、災害によって

今後活用し、環境整備を予定しています。

議員 教育現場のICT活用は、今後、遠隔教育等でも利用され、それに耐える環境整備が必要です。また、当構想を実施するにあたり、人的支援も必要です。ICTの専門性をもった教員等の配置を要望します。また、ICT機器の増加に逆行するICT支援員による支援縮小についても見直しを要望します。

社会的弱者の災害時対応について

は利用できない避難所の代替候補避難所情報を当該地区限定で同様に配布してはいかがでしょうか。

危機管理監 新たにチラシを作成し発送したいと考えます。また、特定地区を対象にした避難所情報事前配布も検討してまいります。

大竹 昇議員

龍ヶ崎市駅と竜ヶ崎駅 中心の都市拠点づくり

議員 世界経済は新型コロナウイルスにより、GDPが予測つかない落ち込み。当市の経済的打撃も計り知れない。内需拡大戦略として、国交省の「国土グランドデザイン2050」の下、竜ヶ崎・牛久都市マスタープランに沿っての当市の計画は如何に。

都市整備部長 茨城県の計画に即し、産業拠点等や住環境整備の方針を掲げ都市拠点の形成と魅力ある景観形成なお稲敷地域全体の発展への施策展開を図るべく研究に邁進しております。

議員 龍ヶ崎市駅周辺や鉄道沿線の台の下開発は、如何に。

市長公室長 交通環境の改善による教育、業務、観光商や国・県の機関や企業誘致等複合型の活用方策が考えられます。

議員 世界経済は新型コロナウイルスにより、GDPが予測つかない落ち込み。当市の経済的打撃も計り知れない。内需拡大戦略として、国交省の「国土グランドデザイン2050」の下、竜ヶ崎・牛久都市マスタープランに沿っての当市の計画は如何に。

議員 佐貫停車場線は、国道6号線方面と竜ヶ崎駅周辺にアクセスする道路と思いますが如何か。

議員 中山市長、龍ヶ崎市駅と竜ヶ崎駅の都市拠点構想並びに佐貫停車場線を含む「地方創生」グランドデザインは如何に。

議員 中山市長、龍ヶ崎市駅と竜ヶ崎駅の都市拠点構想並びに佐貫停車場線を含む「地方創生」グランドデザインは如何に。

大野誠一郎議員

駅名改称費用 3億8900万円の「割り勘効果」とは？

議員 JRと龍ヶ崎市との駅名改称費用の支払い分担について、昨年の12月議会に初めて、「相乗り効果」という発言がありました。これが、これまでの「割り勘効果」とどのよう

市長公室長 龍ヶ崎市駅のみ単独で駅名改称するよりも、高輪ゲートウェイ駅などの開業と同時にすることで経費を抑えることができる。この場合に、単独である場合と比較して負担金の減額効果があるため、「割り勘効果」という表現をさせていただきます。

議員 「割り勘効果」ということですが、駅名改称費用3億8900万円の金額について、どこからどこまで「相乗り効果」なのか、「割り勘効果」なのか、説明して頂きたい。

市長公室長 駅名改称費用の明細について、まだ本当の明細というか、細かいところまでは示されていないのが実情です。**議員** どこからどこまで「割り勘効果」、「相乗り効果」なのか分かります、どのよう

櫻井 速人 議員

フルマラソン大会開催について

議員 駅名改称後、当市のPRイベントとして、スポーツ推進計画が掲げる「する・見る・支える」という観点においても、マラソン大会はその概念にあっていると思うが、フルマラソン開催にどのような課題があるのか。

健康づくり推進部長 マラソン大会については、第2次スポーツ推進計画内で一大イベントとして現在取り組みを進めている。参加者の安全や、交通往来への影響、コースの魅力などへの考慮、運営人員の確保や開催経費を抑えるという課題があり、コースが長くなれば経費が増加する。また、参加者確保のために各地のマラソン大会の期間が重複することを避けることなどの課題を踏まえ検討している。

議員 フルマラソン開催

◆スポーツ健康都市について



▲フルマラソン大会を龍ヶ崎市で！

掲載以外の質問項目

◆東京2020オリンピックピックについて

岡部 賢士 議員

新型コロナウイルスについて

議員 今後の対策、特に県内や市内で感染が確認された場合の市の対応、体制は？

健康づくり推進部長 近隣や地域の流行状況に応じた公共施設の休館等の対策を行い、医療機関の限界が訪れないよう、対処方法を周知していく。地域の感染拡大が起きた場合、一般医療機関でも外来診療が行えるよう体制を整える。適時適切な対応を実施したい。



議員 分かりやすい情報提供を望む市民の戸惑いの声も多い。国や県に連動するだけでなく、当市の特徴、状況をしっかりと把握した上で、市の状況に合った迅速かつ的確な対応が求められる。市長

◆防犯カメラの増設を！



掲載以外の質問項目

後藤 敦志 議員

感染症対策について

議員 文化会館のイベント中止判断は、使用者に委ねられているのですか。

健康づくり推進部長 基本的に施設利用をキャンセルされたケースもあり、基本的には主催側の意思を尊重し、中止等の判断をして頂きました。

風水害対応について

議員 昨年発生した台風15号により、長期間の大規模停電被害が発生しました。停電が長期化した原因として、撤去すべき倒木等の所有者や道路管理者との調整に時間を要したことがあります。

そこで、迅速に停電復旧ができるよう、従来は電柱に倒木等があった際、電力会社でしか撤去できなかったものを、自治体がい

にす協定を結んではい

福祉の見守りネットワークで

消費者安全

椎塚俊裕 議員

議員 福祉の見守りネットワークと消費生活センター等との連携強化で消費者保護を図りたい。

福祉部長 既存の見守りネットワークは生活弱者と言われる方々が困っていた場合、理由を問わず市に連絡いただけるとい

う、包括支援のネットワークです。

日常生活や仕事の中で

合葬墓を行政責任で

議員 市営霊園の早期開園に向け、今年度の具体的な取組をお示しく下さい。

市長 アクシオンプランで予算の計上はしていませんが、まず、目標として用地の確保をしっかりと、この令和2年度内に決定

をするぐらいの覚悟で前へ進んでいきたい。



▲市民のニーズにあった市営霊園の早期開園を

備、供給を優先し、市民ニーズ等を継続的に調査し、具体的な整備計画の検討をすることが行政の本

当の役割だと思えます。

議員 一人ひとりに消費生活センターを知ってもらい消費生活問題に関する知識を持ってもらうことが大事で、時代の変化と共に組織も変わらなければいけません。

委員会 審査報告

総務

町の区域の設定についてほか、議案6件、報告1件について審査しました。

地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例について「職員数が抑制されるなか、事務事業を維持するため、どのように取り組むのか」との質疑に対し、「災害対応等を考えると人員削減にも限界があり、令和2年度から定型業務をソフトウェア型ロボットが代行するRPAの試験導入を予定している。また、働き方改革にも全庁的に取り組み、適正な職員数のあり方を検討する」との答弁があり、採決の結果、全員異議なく了承しました。

文教福祉

龍ヶ崎市特定健康診査等実施条例の特例に関する条例についてほか、議案5件、報告2件について審査しました。

令和元年度龍ヶ崎市一般会計補正予算（第7号）、小学校教育振興費、中学校教育振興費について「教育用パソコンを小学5・6年生及び中学1年生に配備するが、現在、リース契約で使用しているタブレットは、どの学年に使用させていくのか」との質疑に対し、「現在、使用しているタブレット端末には、既存の学習ソフトが入っていることなども考慮し、今後検討する」との答弁があり、採決の結果、全員異議なく了承しました。

環境生活

龍ヶ崎市印鑑条例の一部を改正する条例についてほか、議案5件、報告8件、請願1件について審査しました。

「最低賃金の大幅引き上げと中小企業支援策の拡充を求める意見書」採択の請願書について「全国一律で最低賃金を時給1500円まで急激に引き上げるとは、多くの中小企業が人件費の負担増に耐えきれず、倒産や社員等の削減、解雇をせざるを得なくなり、若年層等に悪影響を及ぼしかねないと思います」などの意見があり、採決の結果、賛成者がなく不採択とすることに決しました。

予算審査特別

令和2年度各会計予算8案件について、総務委員会所管、文教福祉委員会所管、環境生活委員会所管に分けて、各1日延べ3日間、執行部から説明を受け、質疑を行いました。採決をした結果、一般会計、国民健康保険事業特別会計、後期高齢者医療事業特別会計、工業団地拡張事業特別会計、下水道事業会計の5議案については、賛成多数で了承しました。

また、介護保険事業特別会計、障がい児支援サービス事業特別会計、介護サービス事業特別会計の3議案については、全員異議なく了承しました。

推
選

▼
人権擁護委員

再
任



よこやま 横山 善英 氏

お見舞い

昨年台風及び大雨災害に被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。龍ヶ崎市議会では、被災地域の早期復興支援のため、全議員の善意22万円を義援金として、全国市議会議長会へ送金しました。義援金は、被災地域の支援のために拠出されました。

YouTube

で 議会を見よう！

龍ヶ崎市議会では、本会議の様子を Youtube (ユーチューブ) で配信しています。

スマートフォンやパソコンなどがあれば、ライブ映像や録画映像をご覧いただけます。

また、龍ヶ崎市議会チャンネルを登録いただくと、新しい動画が公開された際や、ライブ配信が開始された際、通知を受け取ることもできます。ぜひ、チャンネル登録をお願いします。



まちかどトピックス

令和2年3月14日(土)、JR常磐線「佐貫駅」が改称され、「龍ヶ崎市駅」が誕生しました。

佐貫駅は明治33年、現在地である稲敷郡駒柴村佐貫に誕生し、昭和29年、1町6村の合併を経て、龍ヶ崎市に属することとなりました。

それ以降、佐貫駅は市の玄関口として、多くの市民の通勤・通学等に利用されてきました。今後は、「龍ヶ崎市駅」として、また新たな歴史を刻みます。



編集後記

感染が日々拡大し、先が見えない不安が高まっていく。新しい新型コロナウイルス、一日も早い終息を願うものです。感染拡大を防ぎ、命と健康、暮らしと営業、そして、子どもたちをどう守るか、皆さんの不安に寄り添って解決を目指すために力を注いでいきたいと思います。

さて、3月定例議会では、令和2年度の予算、市民の暮らしにとつての市政の在り方や、税金の使い方について慎重審議が行われました。

議会だよりは、今後、すべての号で表紙と裏表紙がカラー印刷されます。表紙が変わって1年になります。中ページの表現も「定例会ダイジェスト」、「市政を問う一般質問」など、分かりやすく、レイアウトもより見やすく紙面の改善を行っています。いかがでしょうか。

今後も、皆さんに手に取って読んでいただける議会だよりを目指してまいります。ご要望やご意見などもお寄せください。よろしくお願いたします。

伊藤 悦子 記

次の議会

令和2年第2回定例会は

6月2日

開会予定です

広報委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 山宮留美子 |
| 副委員長 | 後藤光秀 |
| 委員 | 石嶋照幸 |
| 委員 | 伊藤悦子 |
| 委員 | 加藤勉 |
| 委員 | 岡部賢士 |